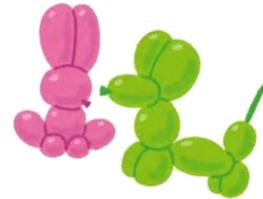


ボランティア・市民活動フェスタ 2016 in 佐倉 体験コーナー報告



小雨の中、佐倉市立中央公民館と北側駐車場でフェスタが開催されました。今年のV連の体験コーナーは、佐倉市障がい者団体等連絡会〔テーマ：障害者差別解消法・差別をなくしましょう！〕と一緒に『ユニバーサルワールド』というキャッチフレーズで行いました。バルーンアートのボランティアの方の応援もいただき、楽しい雰囲気の中、体験コーナーが始まりました。

ユニバーサルワールド



日時：2016年11月27日（日）10時～15時
会場：佐倉市立中央公民館 1階 ラウンジ
体験コーナー参加者：約80名
スタッフ・協力をいただいた方：計20名
（根郷地区社協7名、ボランティア2名、V連役員等11名）

日頃生活をしていく上での困り事や不便さを知り、困っている方にさりげなく声をかけられる人が、一人でも増えることを願って、3つのコーナーを設けました。

また体験後、付箋にひとこと感想を書いていただき、参加者みなさんの気づきがわかるように、ボードに貼り出しました。

（『ユニバーサルデザインについて学ぶ』のリーフレット、V連のちらし、広報紙「はらっぱ」42号、ティッシュを配布）

- ◆車いす体験
- ◆お年より体験
- ◆ユニバーサルデザインの紹介

車いす体験

目的

- ・車いすを使用する時の注意点を理解する。
→街の危険（段差、目線など）
- ・声かけの大切さを実感する。
- ・乗ってみて目の高さや見える位置を体感。
- ・自走してその大変さの気づき。



参加者の感想から

- ◆自走は大変でした。 ◆腕が痛くなった。 ◆上り坂は難しい。 通行人に勇気を出して声かける。
- ◆車いすの動かし方やロックの仕方が良くわかった。 ◆左とか右に行くのが大変だった。
- ◆真っすぐに進むのが以外と難しかった。 少しの傾斜ですが、大変力が必要だと実感しました。 ◆普段私たちが何気なく歩いているところが、車いすでは大変な部分があることを実感しました。

お年より体験

目的

指先が不自由になり、視野が狭くなることで不便になる事を知る。

体験概要 視野狭窄ゴーグルと軍手をはめる。

- ①財布からお金を取り出し、券売機で切符を買う。
- ②電話帳の指定した電話番号を読み上げる。
- ③申請用紙に名前を書き込む



参加者の感想から

- ◆年をとるといふことの意味、体感しました。 ◆見えぬ事で、人の優しさを多く感じられた。 でも、相手が悪いと騙されてしまうと思いました。
- ◆いつもは普通にできているけれど、ページをめくるとも大変で、とても困りました。 ◆お年よりは、大変なのがわかりました。 ゆっくりの動作を優しく見守れるようにしたい。
- ◆外で困っている人がいたら助けてあげたい。

ユニバーサルデザインの紹介

目的

ユニバーサルデザインの用語の意味、考え方を理解する。物、建物、街づくり等あらゆる分野でユニバーサルデザインが取り入れられていることを知る。

体験概要

ユニバーサルデザインなどの道具の工夫を見つけて実際に触ってみる。

参加者の感想から

- ◆シャンプーのボトルなど、普段気づかなかった工夫がされていて、驚きました。
- ◆ユニバーサルデザイン 気にしていなかったのですが、知ってみるとおもしろい。
- ◆今まで知らなかったこと… シャンプー、爪切り等良いものがたくさんありました。
- ◆ユニバーサルデザインの使いやすいグッズがどこで買えるか、どうしたら買えるか、知りたいです。



ユニバーサルデザイン 展示物

- つかみやすいお箸（上部が繋がったもの）
- 曲げて使えるスプーン・フォーク
- 黒色のまな板（弱視の方が見やすい）
- ビールの缶（点字付き）
- くぼみのついたペットボトル
- ピン飲料（点字付き）
- キャップオープナー
- マイアプリキャップ
- シャンプー・リンス・ボディソープの容器
- 紙パックの牛乳（他の飲料と区別できるようになっている）
- ホチキス（小さな力で針を打てる）
- セロテープ（軽い力で切れる）
- 洗濯ハサミ
- ハンガー（ワンタッチで洋服がはずれる）
- 爪切り（軽い力で切れる。台に置いたまま爪が切れる）

アルコールが入っている飲料は、点字でおさけと表記されています。



使いやすい角度に調節できる



キャップの上につけて、他の人のペットボトルと区別でき、開けやすい。



ペットボトルやプルトップの缶も開けやすい。携帯にも便利。



これらの商品は、Loft、インターネット通販等で購入できます。

♥ まだまだたくさんあった！参加者の感想 ♥

- *車いすの自走の難しさ、大変さを、体感しました。
- *車いすに乗っていて、声をかけるのには、とても勇気がいるということがわかりました。
- *お年より体験で、あまりにも見えない事にビックリしました。思ったように動かせない手に戸惑いました。お年よりは大変だと実感しました。
- *書類が見にくいことに気づき、印刷物の文字をもっと大きくするべきだ…と思いました。
- *『ユニバーサルデザイン』について初めて知ることが多く、驚きました。
- *外でお年よりや、車いすの方に出会ったら、声をかけて手伝ったり、優しく見守りたいと思いました。

体験されたみなさんは、体験を楽しんだだけでなく、実際に自分がその状況になったら…と、たくさんの気づきと、優しい気持ちを持って帰られたようでした。